

# とうはく通信

スローガン 「やさしいところをひろげよう」

海老名市立東柏ヶ谷小学校

学校だより 第12号

校長 小林 丈記

令和5年2月28日発行

## ■つなぐバトンに希望をのせて！

令和4年度も残すところ、1ヶ月となりました。3月の子どもたちが登校する日数は、17日（6年：13日）です。いよいよ、進学・進級に向けてのカウントダウンが始まります。

そして、この3月は、子どもたちの1年間の成長をふりかえると共に、まとめの時期となります。今の学年で身につけるべき力をしっかりつけ、次の学年につないでいきたいと思います。ご家庭や地域におかれましても、子どもたちの期待や希望が膨らむよう言葉かけ等ご支援いただきますようお願いいたします。

さて、令和4年度をふりかえり、学校教育活動では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防を講じながらも、徐々に保護者の皆様や地域の方々に、子どもたちの学校生活の様子を見ていただけるよう努めて参りました。また、学校行事等においても、地域の感染状況を踏まえ、徐々に活動制限を緩めてきたところです。

みなさんも報道等により、ご承知のことと思いますが、政府の見解として、『マスクの着用』が個人の判断にゆだねられること『5類に移行すること』など、今後の新型コロナウイルス感染症を取り巻く世の中の対応や状況が報じられています。

新型コロナウイルス感染症の感染が、初めて国内に入り、危機管理的な対策が必要になったのが、3年前のこの時期です。学校が一斉に臨時休校になり、その間の学習活動や健康づくり等についてご家庭のご協力が必要となりました。

また、学校再開後も、ソーシャルディスタンスの確保やマスクの着用、消毒作業や換気など、いつでも感染症対策に留意する必要があり、子どもたちの学校教育活動に制限が課せられました。その間、ご家庭では、家族を含め、子どもたちの健康管理に努めていただいたところです。

今月の22日（水）には、6年生の卒業証書授与式について、海老名市教育委員会より、『コロナ前の卒業式と同様の形、「いわゆるマスク着用なし」とする』との方向性が示されました。私としても、卒業式の教育的意義を踏まえ、子どもたちが笑顔を見せ、胸を張って卒業証書を受け取り、これまでの学習の成果を歌や呼びかけでいきいきと表現してほしいという願いがあります。

一方で、この3年間、毎日マスクを着用してきた習慣化等により、この対応に戸惑う子どもたちもいることと思います。卒業式でのマスクの着脱は決して強制するものではありませんが、子どもたちには卒業式の参加の指導にあわせて、段階を踏み、マスクの取扱について丁寧に説明をしていきたいと思っています。

新年度の学校教育活動については、政府の見解や教育委員会の方針についてはまだ示されていませんが、春の兆しと共に、明るい方向性が見えてくることを願うばかりです。

## ■寒くても・・・ホットな一日に

今月10日、子どもたちの登校時間にあわせて、雪が降り始めました。雪はみるみるつもり、子どもたちは、窓から見える屋根に降りつもる様子にわくわくしていました。そんな中、1年生、2年生は生活科の学習、「冬を体験する」活動をかねて雪遊びを楽しんでいました。子どもたちはいつもとは違う校庭の風景に夢中になって、雪と戯れ笑顔あふれる姿が見られました。

一方で、同じ日に6年生は柏ヶ谷中学校で授業・部活動見学が行われました。雪が降りしきる中、子どもたちは足下を気にしながら、中学校まで歩いて向かいました。着く頃には体も冷え切ってしまったことと思いますが、中学校では、しっかり先生の話聞き、緊張感をもって行動していました。

授業見学は、1年生と2年生教室を巡り、国語・英語・理科等の学習風景を見学しました。部活動見学は、希望した部活動を、グループに分かれて見学をしました。目的をもって参加した中学校見学、4月からの進学に期待を高め、胸を熱くしたことと思います。



1年生 雪遊び

## ■人との関わりを通して育つ力

本校のスローガン「やさしいところをひろげよう」は、保護者の皆様も地域の皆様もご存知のことと思います。このスローガンのもと、本校では子どもたちが主体的にひとと関わり合う体験活動を大切にしています。

今月は、大なわ集会、昔遊び集会、6年生を送る会、6年生奉仕作業、CS朝会など、様々な活動を通して、子どもたちがひととかかわりあう場面がありました。

今の時代ですから、子どもたちは、携帯端末等を使って、オンライン上でひととのつながりをもつことができるかもしれませんが、そして、このことは、使い方を間違えず、効果的に活用することにより、とても有効な手段であると思います。

それでも、子どもたちが、お互いのことを気遣ったり、相手の感じ方をわかり合おうとしたりできるようになるには、同じ場で他者を意識しながらの直接的な共通体験を積み重ねることが必要です。そして、このひとと関わる体験を共有することは、子どもの学び育ちに大きな影響を与え、共生社会でよりよく生きるためのコミュニケーション力が育まれると考えます。

### 【学びの風景】



たんぽぽ級 大なわ集会



6年 奉仕活動①



6年 奉仕活動②



1年 昔遊び①



1年 昔遊び②



1年・6年 6年生を送る会

## 《3月の行事予定》

2	木	下校パトロール	16	木	給食終了 卒業式前日準備 5年短縮日課5校時 1～4・6年短縮日課4校時
6	月	朝会なし	17	金	第48回卒業証書授与式 短縮日課4校時 1～5年家庭学習
7	火	6年大掃除 6年卒業お祝い給食	20	月	短縮日課4校時
8	水	開校記念日	22	水	短縮日課4校時
10	金	たんぽぽ級進級遠足 1年柏ヶ谷保育園との交流会 学校カウンセラー来校	23	木	大掃除・Pふれあい清掃 短縮日課4校時
13	月	朝会（校長）	24	金	修了式・離任式 新学期準備5年 1～4年短縮日課3校時 5年短縮日課4校時
14	火	卒業式予行練習（5年見学）	春休み3/25～4/5		



引用：みんなでよりよい学級・学校生活をつくる「特別活動」  
文部科学省 国立教育政策研究所（平成30年7月）